

# メールEDI(発注)連携オプション

ERP連動

連動ソフト  
販売大臣

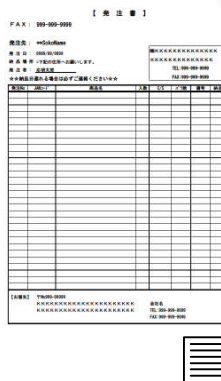
基幹系システムから補充発注自動計算(修正可)後に定時に各仕入先に発注EXCEL+CSVデータを自動送付可能。

定期的な補充商品(定番)を計算式(最大在庫・最低在庫・発注単位・近8週受注等)を埋め込み、補充発注検討表を作成し、EXCEL上で修正・保存し、定時になると仕入先ごとに発注書(EXCEL)とCSVデータを添付メールを自動送信できるシステムです。

## システム構成



連携



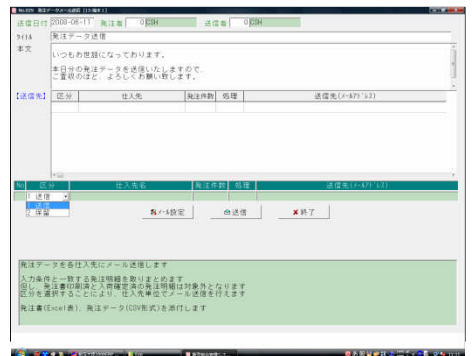
インターネット網

自動送信

EXCEL + CSV

## 主な機能と特長

- 定時自動メール発注と手動メール発注どちらも可能です**  
 従来の発注方式ですと、FAX送信等で送信コストとFAXを送信する時間が必要でしたが、メールEDI(発注)により大幅な作業の軽減が可能です。送信ログや管理者CC送信も完備し、送信の失敗対策も万全です。
- 発注以外のアプリケーション連動(応用編)**  
 発注連携以外に、請求データ(EXCEL添付)自動連携や支払確定データ(EXCEL添付)自動連携等の応用も可能です。  
 (各種連携=個別対応可能)
- EXCEL+CSV送信による受信側の作業軽減化が可能です**  
 発注書(EXCEL)をメール添付すると同時に、CSVデータも送信しますので仕入先側(受信側)はCSVデータを利用して、受注自動変換等に連動することも可能です。(有効なデータ利用)  
 (CSVフォーマット等は個別対応可能)



### 導入業種例

全業種

### サポートエリア

東北・関東・中部・東海・近畿地方

### サポート体制

- 年間保守サービス**
  - ・オンライン(RSup)によるサポート
  - ・電話・FAX・メールによるサポート
- 販売元:**  
 (株)コンピューターシステムハウス

※帳票出力にあたり、Excelが必要となります。

システムに関する最新情報はこちらより  
⇒ <http://www.ohken.co.jp>

お問い合わせ先  
⇒ 応研株式会社仙台営業所まで